

# Harbeth®

—British Traditional Style—

## HL Compact 7ES-3



**When Music Matters Most ...**



# Harbeth

## HL Compact 7ES-3

¥230,000 / 1本 (税抜)

(名品にブラッシュアップを施した)  
ハーベスの新たな自信作

1987年にハーベスが発表した2ウェイ・スピーカー HL Compactは、そのあたたかなソノリティーゆえにオーディオ界の話題を集め、ロングセラーとなりました。それは、英国BBCのオーディオ・エンジニアであったダッドリー・ハーウッドのノウハウを受け継いだアラン・ショーの事実上のデビューでもありました。HL Compactは、ショーによるその後の意欲的な技術開発を反映して、1994年にHL Compact 7として生まれ変わり、期待に応えます。ショーは、その間もエンクロージャーやコーン設計に新たな方法論で取り組み、小型スピーカー HL-P3、HL-P3 ES-2、2ウェイ・モニター HL-5の発展形である3ウェイ Super HL5といった新作を発表しています。

当然、HL Compact 7も進化し、2003年のHL Compact 7ES-2として新展開を迎えました。BBC エンジニアたちとの対話の成果とも言えるHLシリーズの端正にしてウェルバランス、かつナチュラルなハーベス伝統の響きは、「ハーベス・ハウス・サウンド」のキーワードで総称されています。

そしてこのたび、HL Compact 7ES-2をさらなる完成度に向けてブラッシュアップしたモデル、HL Compact 7ES-3が、「ハーベス・ハウス・サウンド」の系譜に加わりました。HL Compact 7ES-3は、HL Compact 7から採用された独自の「RADIAL™」コーンに改良を加えた「RADIAL 2」を採用、クロスオーバー・ネットワークを新設計して絶妙な2ウェイ・バランスに磨きかけるなど、さまざまな面でパフォーマンス向上を達成しており、ハーベスのスピーカーづくりの現在を象徴するモデルとすることができます。

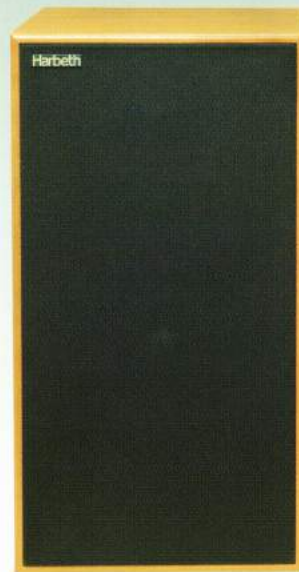
(入念な再チューニングによって)  
生まれ変わったエンクロージャー設計)

HL Compact 7ES-3では、エンクロージャーにおける音のふるまいをコンピューター解析に基づいて徹底的に研究、薄い木材を使用したエンクロージャーの応答性を最適にチューニングすることで、まさしく素材が生命を持ち、呼吸するかのようなエンクロージャーを実現するハーベス独自の設計「SuperTunedStructure™」を採用。木材の内部強化用プレーシングを排し、瀝青（ピチューメン・システム）でダンピングする手法によって再チューニングすることで、トランジット特性のさらなる向上を図っています。

また、バスレフ・ポートを長めに設定することでポート共振周波数を下げ、低域のレスポンスを向上するとともに、中音域の力感をアップするなどのきめ細かなチューニングも行なっています。さらに、バッフル端での音波回折を抑えるラウンド・バッフル、ジャージ素材のグリルをフロント・バッフルに埋め込むことで音波伝播の最適化を図る「SuperGrille™」の手法も、一体感あふれる音場再生に大きく貢献しています。

●専用スタンド HSS-7C 幅271×高さ430×奥行310mm ¥36,000 / 1台 (税抜)

\*本カタログに記載の価格は2019年8月1日現在のものです。

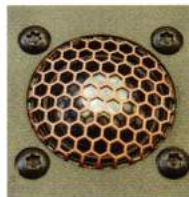


(コンポジットコーンの新たな世代)  
“RADIAL 2”を採用

ハーベスでは、HL Compact 7ES-2の中・低域ドライバー・ユニットのコーン素材として、1990年代から素材メーカーや大学研究室との交流を通じて開発した「RADIAL™」コーンを採用しました。専用の成型機材を導入した上で、軽量ながら堅牢なポリプロピレンをベースに、周波数帯域それぞれに最適な特性を持つ数種のポリマーを中心から周辺にかけてブレンドを変えていくことにより、それぞれの帯域でコーン表面に発生する諸問題を低減するこのコーン設計は、確実にハーベス新時代を創りだしたブレークスルーでした。



HL Compact 7ES-3では、この「RADIAL™」コーンにブラッシュアップを施した新世代「RADIAL 2」を採用しています。「RADIAL 2」は、その性能を最大限に引き出すべく、柔らかく収縮性に富んだエッジを採用、ピストン・モーションが大きくなっても音の歪みを招くことなく、よりフラットでナチュラルなパフォーマンスが可能になっています。特に、大きなパワーの入力時のリニアリティはみごとの一語に尽きます。また、これによりエッジからボイスコイルへ戻る反射が低減され、ユニットの高帯域の再現性がスムーズになる一方、緻密な中域再生を可能にしている点も大きな特長です。



一方、高域には25mm口径のアルミニウム・ハード・ドーム型を採用。磁性オイルの塗布によって高温時にも安定した再生能力を保持できるフェロフルード・クー

リング処理を施し、エッジには合成樹脂を使用することでより正確な再現性を獲得しており、音崩れのないあざやかな高域再生を実現します。しかも、新設計の“Open Weave”グリルを装着することにより、高域のエネルギー感、広がり感が向上しています。

(クロスオーバーネットワーク設計の)  
一新によるピュアな信号伝送

HL Compact 7ES-3の2ウェイ・バランスの鍵を握るクロスオーバー・ネットワークは、部品の一つ一つから新たに見直され、新規に導入したコンピューター設計システムによるまったくのリデザインとなっています。この新規設計も、HL Compact 7ES-3がそなえる、豊かで安定感のある中低域の再現性に貢献しています。

ただし、最終的な音決めはあくまでも設計者アラン・ショーの耳によって繰り返されるリスニングテストです。データはあくまでも援用であり、最重視されるのはあくまでも聴感であるというハーベスの姿勢に変わりはありません。

なお、入力端子はバイワイヤリング接続仕様ではなく、金メッキ・バナナプラグ対応シングル接続仕様となっています。

### SPECIFICATIONS

型式	2ウェイ2スピーカー、 フロントバスレフ型
使用ドライバー・ユニット	
中・低域:	200mm口径 カスタムメイド RADIAL2 コンポジット・コーン型
高域:	25mm口径 カスタムメイド フェロフルード・クーールド・ アルミニウム・ハードドーム型
クロスオーバー周波数	3.3kHz (18dB/oct.)
周波数特性	45Hz ~ 20kHz (±3dB)
インピーダンス	6Ω
最大入力	150W (プログラム)
出力音圧レベル	86dB/W/m
推奨アンプ出力	25 ~ 150W
寸法	幅271×高さ520×奥行310mm (奥行最大326mm)
重量	13.2kg
入力端子	バナナ・プラグ対応シングル接続 仕上げ チェリー

\*仕様は、性能向上のため予告なく変更することがあります。

**m+** M-plus Concept

エムプラス コンセプト

横浜市港南区上大岡西2-8-20 柳下ビル 〒233-0002  
TEL045-845-7639 FAX045-845-7639